

空き家や高齢化による管理のできなくなった庭園を、市民の手を借りて維持管理をする

なぜ私は庭園を選んだのか

私は日本庭園が好きなので、旅行のときは目的地の庭園を調べて見に行っていた。英彦山に旧亀石坊庭園などを見に行ったとき、いい雰囲気だったが、植物や池などは思った通りきれいではない印象を受けた。柳川での庭園も管理困難になっているなどの課題が見られた。

日本の庭園は中国でも有名だ。日本に来る前に、ずっと日本庭園を見たかった。日本人の自然観や美意識が庭園を通して体験したかった。しかし、空き家や高齢化により、管理不足になってもとの美しさが感じられなくなった。伝統的な庭園は大事な資源だと思う。



▲枯れた花木



▲落ち葉

背景

水郷地帯として知られる柳川市は、まだ城下町の様子を残し、市内を流れる堀割が残されている。昔、堀割は城を防御したとともに運搬経路・生活用水としても利用されてきた。城下全域に堀割で水路網が広がっていた。その水路水を庭園に引き入れ、特徴的な庭園空間（池泉型）を形成してきた。したがって、柳川市に池泉庭園が最も多い。柳川に残っている24庭園の分布状況は以下の図で示す。



▲柳川城下町の庭園分布図

庭園の変化状況及び変化理由

町名	庭園名	変化箇所	状態	変化内容	変化理由
東区町	辰明寺庭園	池泉全域	枯山水化	池泉消失	水量減少 敷地改修
	浅田庭園	変化なし	変化なし		のり影響で冬に水質が悪くなることある
	戸島庭園	変化なし	変化なし		水量も水質もさほど変化を感じない
	友青庭園	変化なし	変化なし		水量減少 水質悪化
	坂井庭園	池泉	枯山水化	池泉を縮小 護岸の改修 池水が枯渇	空き家 水量減少 水質汚濁 管理困難
	清水庭園	池泉	枯山水化	池泉を枯山水庭に変え	家増地改修 水質汚濁 水量減少 商家の影響 管理困難
西区町	虎巻庭園	池泉	池泉縮小	水質がない 水質が悪化	空き家 水量減少 水質汚濁 管理困難
	鏡島庭園	池泉	池泉縮小	庭園全域が売却	空き家 水量減少 水質汚濁 管理困難 売却予定
	野田庭園	池泉全域	全園改修	庭園を全園改修	水量減少 水質汚濁 家増地改修
	文花庭園	池泉	池泉縮小	クマツクの水を再利用しなくなったことで改修	水量減少 水質汚濁 家増地改修
	山崎庭園	池泉	枯山水化	池水の枯渇 池泉を改修 縮小	水量減少 高齢化による管理不足
	山崎清庭園	池泉	枯山水化	池泉を枯山水庭に変え 護岸改修	所有者変化 家増地改修 水量減少
新外町	松壽園	水路	水路改修・池泉縮小	取水部を改修 庭園内の縮小	取水部が改善して、水量調整が出来るようになった
	竹原庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	護岸の杭は撤去 水路の境目が変わった	家増地改修 土地を売却予定 所有者変化 水質汚濁 管理困難 水量減少
	十将庭園	池泉全域	枯山水化	池泉が枯渇で埋まった状態	空き家 所有者変化 水量減少 管理困難
	石雲庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	手入れ不足のために売却	高齢化 管理困難 駐車場確保のための一部を売却予定
南区町	津屋庭園	消失	消失	庭園消失	所有者変化 家増地改修
	松本庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	池泉の木の減少	空き家 水量減少 水質汚濁 土地を売却予定
	河村庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	池泉を改修 縮小	家増地改修 所有者変化 水質汚濁 水量減少
	真勝寺庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	所々で水が流れなくなっている	河川工事の影響で水質汚濁
北区町	富安庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	池泉を改修	水量減少 水質汚濁 カナル建設 敷地拡張
	米多比志庭園	池泉	池泉縮小・護岸改修	当初開かった堀が、今は泥の層で埋まった	敷地境界の変更
三軒町	吉野園	池泉全域	池泉縮小	堀れ奥で池泉が埋まった状態 取水口は新しくできた	水量減少 水質汚濁 管理困難
	二柱神社庭園	池泉	護岸改修	護岸を改修	水量減少 水質汚濁 管理困難

▲柳川地方の庭園変化状況

池泉が縮小した庭園が13箇所でもっとも多い。改修された庭園は全部で9庭園であるが、その中で護岸のみの改修は1庭園である。池泉庭園が枯山水庭園に改修されていた庭園や池水が枯渇した庭園は6庭園がある。その変化理由は「管理困難」という回答が10庭園とい

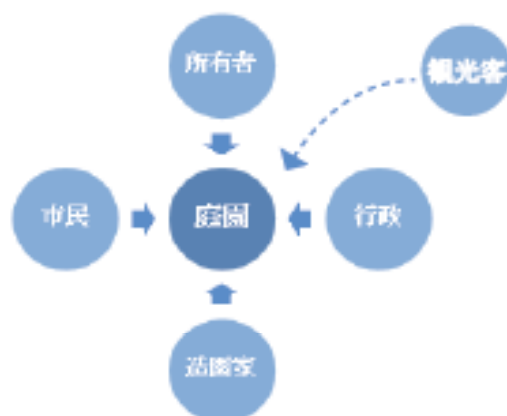
うことが分かる。そのうち、5庭園が空き家になり、2庭園の所有者が高齢者になった。社会の少子高齢化に伴い、空き家の増加と高齢者の行動不便によって管理困難が問題になった。

空き家や高齢化による管理のできなくなった庭園を、市民の手を借りて維持管理をする

アイデアの概要

上述により、庭園の管理は所有者だけに依存するのは無理だと思う。維持管理の組織を建設し、行政と庭園所有者と市民と造園家と一緒に管理していくべきだと思う。

空き家になった庭園を、一般市民は一定期間に借り、庭園の維持管理をする。借りる期間内に、市民はその庭園の自由使用権利を持っている。市民は維持管理をしながら植物や水とのふれあいを楽しめる。そこでの住み、休憩、遊びも自由にできる。もちろん、庭園を破壊しないのは使用条件となる。所有者がいる場合、まず所有者の許可をもらっておく。理想的な庭園管理組織は以下の図どおり。この組織の中に、それぞれの役割が違い、所有者は庭園を提供し、市民は庭園を管理・使用し、造園家は庭園手入れを指導し、行政は組織の運営・庭園の情報発信をする。人々の良い関係づくりが大事だと思う。



(庭園管理組織イメージ図)

管理内容に関する提案

- ・空き家だから、市民は維持管理をするだけでなく、庭園で住むこともできる。古い庭園の雰囲気を感じられ、庭園での体験が観賞だけよりもっと面白い。
- ・庭園の所有者がいる場合、住むことはできないが、所有者との交流ができる。この庭園の歴史や変化や芸術性については議論できる。そして、庭園に限らず、なんでも話せると思う。

1.維持管理の内容

- ・芝生の手入れ
- ・庭木の手入れ
- ・植物に水をやる
- ・石組み、石垣などの補修
- ・池や枯れ葉などの掃除
- … …

2.庭園の利活用方法

- ・古い屋敷で住む
- ・こどもの遊び
- ・縁側に風景を見たり本を読んだりお茶を飲んだりする
- ・友達を招待して芝生でパーティをする
- ・活動の一環として、庭園所有者は市民管理者に食事のサービスを提供、一緒に食事をする
- ・庭園についての勉強会を開催する。理論的な知識だけではなく、実際にやってみる。
- ・市民の集まる場所として、日本茶を楽しんだり、絵を描いたりする。
- ・船に乗る、船をこぐ(船を移動手段だった庭園で)

3.さらに…

私みたいに、外国人は日本庭園にすごく興味があって、日本の素敵な文化の一部だと思う。旅行する時もわざわざ見に行ったりする。でも見るだけでも昔の人はどんな気持ちを持って庭園で暮らしていたのかが分からない。やっぱりそこにしばらく住んでみて日常生活はどんな雰囲気なのかを感じたいと思う。

柳川市は福岡市と遠くないから、もし柳川市で庭園リゾートができれば、福岡市への外国人観光客は来るかもしれない。

参考資料:

図面：永松義博、日高英二、2009.水郷柳川における歴史的庭園の現状と保存に関する研究南九州大学研究報告.29-37

写真：筆者撮影